

月刊

【環境・省エネ情報誌】

HIRAIWA 省エネNEWS

2018年 12月号

平岩建設株式会社

冬場の

熱源の廃熱対策！

効果的な保温&廃熱再利用特集！

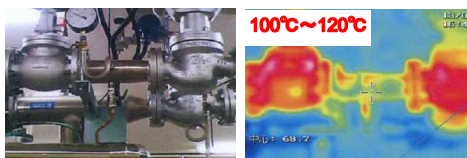


～冬場の熱源の熱漏れによるエネルギーロス対策や
棄てている廃熱を再利用する省エネ特集！～

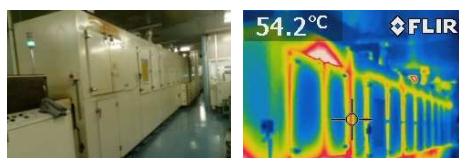
熱源の放熱対策&効果的な保温

～実は冬場の方が熱源はエネルギーを消費しています！～

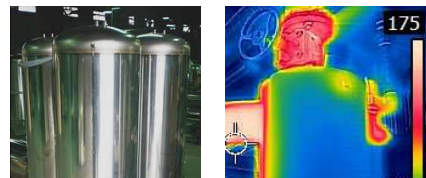
“蒸気配管からの放熱”



“工業炉からの放熱”



“温水タンクからの放熱”



熱源の熱い(温かい)廃熱を有効活用する

～使わないともったいない！意外と気づいていない工場内の廃熱～

“コンプレッサ廃熱”



“ボイラ・炉の廃熱”



“工場内の廃温水”



裏面では、熱源の効果的な保温&廃熱活用の事例をご紹介します！

裏面へ
GO!



平岩建設株式会社

製造業の省エネ・コスト削減のことならお任せください！

フリーダイヤル:0120-55-9932 TEL:04-2923-2203
FAX:04-2923-2212 住所:埼玉県所沢市南住吉8-19

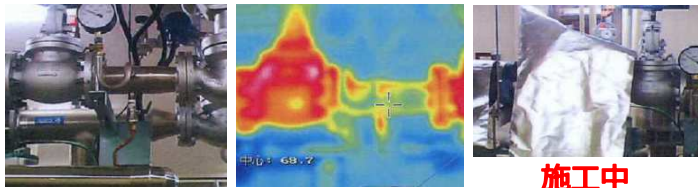
平岩建設のHPIは↓↓からチェック
「埼玉県 平岩建設」で検索！
<http://www.hiraiwa.co.jp/>

<担当>
渡辺

<メールアドレス>
ena-watanabe@hiraiwa.co.jp

熱源の廃熱対策！効果的な保温と廃熱再利用！

露出して放熱している蒸気配管に “遮熱シートを施工して保温”！



施工中

露出して断熱できていない蒸気配管に“遮熱シート”を施工！蒸気配管からの放熱が抑えられ、保温につながりエネルギー効率がアップ！また、ドレン量も削減できるためボイラの省エネ&スチームトラップのメンテナンス頻度も低減できる！

工業炉（ガス炉・電気炉）からの放熱を 遮熱シートを貼り付けて保温！



保温後

工場内のガス炉・電気炉からの放熱を特殊な“遮熱シート”を活用して保温！放熱が抑えられ、エネルギー効率がアップ！また、放熱が抑えられることで炉内の温度も安定して、乾燥を促進して製品品質も向上&歩留まり率向上！

放熱している温水タンク（ステンレス製など）に “遮熱シートを貼り付けて保温”！



保温後

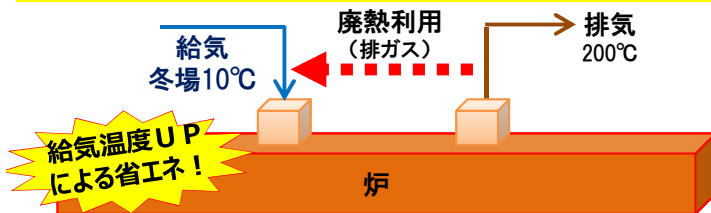
蒸気で湯を生成しているタンクを特殊な“遮熱シート”を活用して保温！保温により、タンクからの放熱を抑えられ、タンク内のお湯の生成時間を短くすることができる！ボイラの立ち上げ時間も低減して、ボイラの省エネを実現！

工場内に“コンプレッサの排気（廃熱） を取り込んで暖房”代わりに！

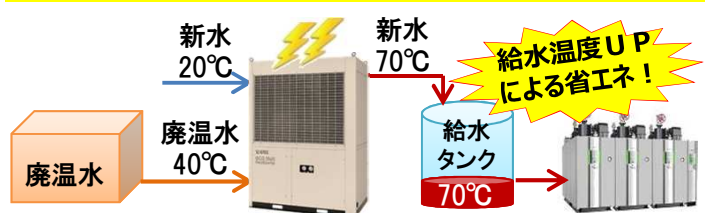


コンプレッサの50℃～60℃の排気を工場内に取り込む。取り込むことで暖房を使用する必要なく作業環境を快適に！また、バルブを設置することで夏場は屋外へ排気、冬場は室内へ給気して切り換えながら使用！

工場内の炉やボイラの廃熱を活用して、 “給気の加温や給水の加温”に活用！



工場内で棄てている廃温水を回収して、 “70°Cの温水を生成”！



工場内の炉や蒸気ボイラの80℃以上の廃熱を回収して活用する。その廃熱を活用し、炉の給気温度やボイラ給水を加温する。特に冬場は給気や給水温度が低くなり、エネルギー効率が悪くなるが廃熱を活用し、エネルギー効率を上げることができる！

工場内の廃温水（蒸気ドレン、殺菌温水、洗浄温水、メッキ排水など）を回収する廃熱回収ヒートポンプシステム。これまで棄てていた20℃～40℃の廃温水から60℃～70℃のお湯を生成。そのお湯をボイラ給水などに活用して、省エネを実現！

今なら…「冬場の熱源の廃熱対策事例集」 ご希望の先着5名様に“無料進呈中”

◆◆◆ お客様お問い合わせ記入欄 ◆◆◆

今回の記事内容に関しまして、ご質問・ご不明な点などございましたら下記ご記入の上、FAXして頂くか、電話にてお問い合わせ下さい。

- 冬場の熱源の廃熱対策事例集を希望する
- 冬場の熱源の廃熱対策について相談したい

お名前 _____
 貴社名 _____
 ご住所 〒 _____
 電話番号 _____

平岩建設のHPはコチラからフリーダイヤル:0120-55-9932 TEL:04-2923-2203 FAX:04-2923-2212
<http://www.hiraiwa.co.jp/> 〒359-1188埼玉県所沢市南住吉8-19 担当:渡辺 Email: ena-watanabe@hiraiwa.co.jp